勝興寺の七不思議

七六五四三二一

一 実ならずの銀杏

この銀杏の木は樹齢300年をこえていると言われています。昔は良く実がついていて、子供等が木登りして落ちてケガをしたり、実の取りあい等でケンカをし、これが親達の争いになったため、時の連枝がお経を上げられたところ、その翌年より実がならなくなったと伝えられています。





一天から降った石

この石は昔、国分の浜にいつとも知らぬ間にあって、夜になるといやな声で泣くように聞こえる為、付近の住民達が気味悪くなり、話しあって勝興寺へコンブをしいて運んだと言われています。専門の学者方が見られて隕石ではないようだと言われますが、たたくと金の音がする不思議な石であります。

二 水の枯れない池

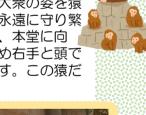
この池は本堂に向かって左側にある池ですが、昔は今よりも深く、年中水の枯れない池でした。経堂の屋根と下屋の中間に龍(左甚五郎作)の彫り物があり、この龍が池の水に写り、あたかも龍が住んでいる様に見えたと聞かされております。夜になると龍が雲をよんで、雨を降らせるので水が枯れないと伝えられています。





四 屋根を支える猿

この猿の彫刻は、本堂の屋根裏の四ツ角にあり屋根を支えております。大衆の姿を猿にたとえたと云われ信者の方達が各方面より集まり、由緒ある勝興寺を永遠に守り繁栄させるためと聞かされております。しかし七不思議とされているのは、本堂に向かって右側の猿とその下にある柱をいいます。この猿には左腕がないため右手と頭で屋根を支えていますが、力たりず柱が弓なりに曲がったと言われています。この猿だけが苦しそうな顔をしています。



五 魔除けの柱

この柱は、本堂に向かって左の奥の柱であり、この一本だけが材質のちがった赤松で逆さ柱として使用されています。この時代では何か一つ欠点を作り魔除けとしたのですが、人間においてもお互いの欠点を理解し合い、助け合う心が大切であることを教えているものと考えられます。惣門にも一本の柱の土台石に魔除けとして石を二段にしてあると聞いています。





<u>ブ</u> 雲龍の硯

この硯は、本山八代門主蓮如上人愛用の硯であり、親鸞聖人のお教を我々民衆にわかり易くするためにご文章をつくられたお方で常に筆を使っておられたようであり、この硯を上人が使われる時は、自然に水が出たと聞かされております。この硯の雲龍の名をとって当寺の山号を雲龍山と申しております。

七 三葉の松

普通の松葉は2枚でありますが、この松の木は葉が3枚つながっている珍しい松であります。高野山にもあると聞きますが、なかなか見られないのでこれを見た方は極楽浄土にお参り出来ると聞かされています。この松は三信(心)の松とも云い至心・信楽・欲生を表しています。



勝興寺の配置図



戦国時代、越中一向一揆の拠点となった勝興寺は、1584年(天) 正12年)に越中国庁があったとされる伏木古国府の地に移転し てきました。本堂は、1795年(寛政7年)に西本願寺本堂を模し て建立されたもので、わが国の浄土真宗寺院本堂のうちでも、 破格の規模と形式を備えた建物です。

周辺情報



雨晴海岸 高岡市太田

富山湾越しに見る 3,000m級の立山連峰 の眺めは圧巻!



和菓子処引網香月堂 高岡市伏木港町1-1

9:00~13:00 0766-44-0585

越中銘菓 「万葉の梅園」が人気 ♪



Cafe ISOMI TERRACE 高岡市太田24番74 道の駅「雨晴」内 9:00~19:00 0766-53-5661

ーシャンビューが自慢の開放 感あふれる店内では、地元産の 食材を盛り込んだランチのほか、 スイーツやドリンクを楽しめます。



雨晴ベイサイドカフェ 高岡市太田5345-4 10:30~17:30 定休日 火曜日、水曜日 0766-45-0040

船をイメージした店内 で、非日常を味わうこ とができます。



お弁当などを 販売する カフェや、 ガラス作品の ショップ&工房 を楽しめます!

ふしき坂ノ上ヴィレッジ

高岡市伏木古国府12-8 平日 11:00-18:00 土日祝 10:00-18:00

定休日 木曜日

雲龍山 勝興寺

住所:高岡市伏木古国府17-1

時間:9時~16時

料金:大人 500円(工事修復協力金)

中学生以下無料

電話番号:0766-44-0037 駐車場:伏木駅前観光駐車場

- ■JR氷見線 伏木駅から徒歩5分
- ■JR新高岡駅から
- •城端線→氷見線/伏木駅下車 徒歩5分
- ・加越能バス/「伏木駅前」下車 徒歩5分
- •車で約20分
- ■高岡駅から
- ・加越能バス/「伏木駅前」下車 徒歩5分
- •車で約15分
- ■能越自動車道 高岡北ICから15分

高岡市観光交流課

高岡市広小路7-50 Tel.0766-20-1301

https://www.takaoka.or.jp/